

# ☆ 今月のオススメの商品 ☆

## イオニスコート+ピアスビス

高耐食複合合金メッキ+ピアス



○ステンレス SUS304 と同等の高耐食

○自己修復性による長寿命化

### 鉄板に、下穴無しで効く!!!



ねじの先端がドリル付きのため、ドリルねじ一本で、下地材の穴あけ、めねじ加工、締め付けが可能になります。作業スピードが大幅に上がります。



#### 「初めての挑戦！」

根本三枝子

大型連休はいかがお過ごしでしたでしょうか？私は、亡き会長が大切にしていた小さな畑作業に明け暮れていました。まず何が植えてあるかを見てみたら、ニラ・長ねぎ・玉ねぎ・特に楽しみにしていた茎立ち・絹さや・パセリ等が植えてありました。(茎立ちは移植していた他)「花を咲かせて種が落ちたら芽が出るから」と云っていたら本当に10本位芽が出てきました。亡き会長の代わりに美味しく頂いております。感謝) さっそく苗を求めてお店へGO! まずはほうれん草・きゅうり4本・ナス5本・シシトウ・ナンバン・トマト桃太郎4本・中玉トマト2本・ミニトマト4本(トマトは亡き愛犬マロンが好物だった為ちょっと多目) さあ、何処に植えようか... いろいろ考えた末に会長が植えていた所と一緒にしてみました。あ、やっと終わったと思いきや会長の部屋からオクラと書いた箱が。マロンが大好きだからと云って種を取っていたのを思い出し蓋を開けてみたら何と！タダ茶豆の種... 何処に植えようか思案した結果、さすが会長の弟子。ブロックの際に... と云ってオクラの種は何処へ? 何と大きなオクラが3本も! もう空いているところがありません。思い切って50センチ角位の所にまわめて... 芽が出てきたら移植することに決めました。こんな「たくさん植えて食べきれないかも」(上手いけば...) 初めて挑戦するほうれん草・きゅうり・ナスがちょっと心配です。おいしくなくあれ! おいしくなくあれと毎日見守って楽しみにしております。おいしく出来たら皆さんに報告致します!

## ねもかな



## 通信

No.71

平成29年

### 6月号

発行人  
(株)根本金物

〒960-8032

福島市陣場町9-28

TEL 024-534-0962

FAX 024-531-3024

#### 優ライフ情報

今月の「わいわいクラブ」は六月二十一日(水)(午後二時)です。皆様のご参加お待ちしております。



「たまには良い話・・・」  
根本 勉

最近、テレビがつまらないのでネットテレビを見ていたら(正確には聞いていたら)面白いモノ見つけちゃいました。

DHCTVの「放言BARRIークス」という番組です!

著名な論客の方々の酒を飲みながら好き勝手言いたい放題の、体験談が聞けます。

「酒と政治とお金と女、ウフフ!」  
「といったナレーションで始まる一時間番組です。」

ユーチューブで配信されていますから過去の番組も見れます。

色っぽい話もたくさんありますが体験した人でなければ分からない感動秘話もたくさんあります。

例えばこんな話です。

井上さんというジャーナリストの

方の一例ですが、3・11の時現地を取材した感動秘話をほんの少しご紹介します。

当時は自衛隊や警察の方々が全力で被災地の救援に当たっていました。特に津波被害の大きかった石巻地区の話です。

「自衛隊隊員の一人ひとりが「J」の袋を持ってる。何に使うかという、尿意を催したときに使うためと言う。もし、その下に遺体でもあったら大変失礼になるから...」とか「本来であれば一番腹持ちのいい食べ物も赤飯なんです、こんな時に祝飯は食べられないといってどんどん缶詰めが戻された。」とか「隊員のテントの中にスパーで使うカゴが沢山並べてあって、その中には印鑑、通帳、位牌、写真などを19、20の若い隊員が丁寧に泥を

取り除いていた。」や、「津波で大きく壊れた大川小学校の教室の棚に子供たちが戻って来たときのために本やノートが整然と並べられていた。」そこには隊員の方々が全力で活動しているのに対して住民の方々からも数多くの感謝のメッセージも寄せられている。

「私たちは自衛隊さんに命を救われましたが想い出も救われました。」他にも若い女性航空隊員の話として「親とは一週間電話していません、私が電話を使えばもっと使いたい人が使えなくなるから...」などなど!

或いはこんな話も...あるアメリカの女性パイロットが被災地に物資を運ぶ際に当たってとても恐怖だったそうです。

彼女は世界中の被災地に物資を運ぶ仕事をしているので着陸と同時に

群がってきてメチャクチャにされるのではないかと恐る恐る近づくと人がいない!

代表の人がやってきて「ありがとうございます。」私達はこれだけで結構です、残りは他の地域にお願います。」と行って去って行った。「一体この人達何なの!」と相当驚いたとか。

話は全く変わりますが、今でもフィリピンでは現地の人達の手によって神風特攻隊の慰霊祭が開催されている。

フィリピンと日本の国旗を掲げかなり大々的に行われているとか! 意外と海外の人たちから尊敬の眼差しで見られているんですね!

※放言BARRIークス(第十八話)より皆様もご覧になってみては!

「ウフフ!」

## メンバーの小部屋

趣味のことから思った事、感じた事など自由にコメントしております。楽しんで頂けると幸いです。



### 猫センサー



平尾 和重

先月号でお伝えしていました猫ちゃん対策アイテムの結果報告です。今回私が試してみたのは「ガーデンバリア」という一万円位の商品。猫にしか聞こえない音で庭に進入した猫ちゃんを撃退するというものです。センサーで動くものを感知すると猫の嫌がる音がでて、それを何度も繰り返すうちに猫が寄り付かなくなるという効果があるものです。猫ちゃん対策にはなるべくお金をかけたくはなかったのですが、使用している方からの紹介もあってドキドキしながら購入いたしました。結果は何と！ビックリするほどピタリと被害が無くなりました。今までの対策が何だったんだろうと思うのと同時に何事もそれに合った適切な対処が大事だとしみじみと感じました。状況によっては効果が無いこともあるそうなのですが、猫ちゃんにお困りの方がいらっしゃったらどんな商品なのかを確認して頂くのもいいと思います。ちなみにこの商品の音に関してなのですが猫ちゃん以外に小さな子供や若い女性には聞こえることがあるそうです。私の娘にも聞こえるそうなのですが、私には聞こえず改めて自身の年齢を感じてしまいました(笑)

### 上杉神社

古内 誠



先日のゴールデンウィークに山形県にある上杉神社という場所に行ってきた。

車で遠くまで出掛けたことが無かったのですが、無事に目的地に到着しました。

上杉鷹山という人物のお寺のようで、「為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」という言葉が有名だそうです。屋台が沢山並んでいてお祭りをしていました。お寺でお賽銭を入れてお参りをし、周辺を散策した後焼き肉を食べて帰りました。

### 伊豆半島

我彦 武大

今年のゴールデンウィークは伊豆半島を一周して参りました。行程は東伊豆から、下田へ。下田の開国博物館を見学してから南伊豆、西伊豆へ、そして葦山(にらやま)の反射炉を見て参りました。一周した感想ですが、片側二車線のような幹線道路が全くありませんでした。山々が連なり、切り立った崖も多く、道もアップダウンのある曲がりくねった峠道が多く、中央線もなく、場所によっては車一台しか通れない狭い道もあり、継ぎはぎも多く、車での観光は正直快適ではありませんでした。下田、葦山の反射炉にも行きましたが、意外とごちんまりとしており、反射炉は二階建ての住宅よりも少し高いくらいで、写真のイメージのままの方がいいなと感じました。ただ富士山とは距離が近いので、西伊豆にある土肥、松崎から駿河湾を臨む富士山は雲に浮かんでいるようで、とても幻想的でした。また西伊豆は夕日の名所なので、今度行ったときは駿河湾を臨む夕日と富士山を同時に楽しみたいです。

## ちよいメッセ

「引っ越し その後」



佐藤 信吾

5月のゴールデンウィークを使い、ようやく引っ越しをしました。以前より少しずつ不要なものを処分してはいたものの、いざ荷物を運び出してみるとスペースの問題で置けなかったりと、引っ越し後にもいろいろと処分するものが出てきました。それに加えて細かい日用品なども買わなくてはいけなくなったりと、とにかくドタバタしたゴールデンウィークでした。引っ越し前はゴールデンウィークで全て終わらせられるだろうと簡単に思っていたのですが、実際にはほとんど手付かずのままのダンボールがちらほら……。こんなはずでは……。5月いっぱいまでは休日はほとんど片付けになることが確定。本当に落ち着くまでは1か月位かかりそうです。

最近テレビでよく目にする「ミニマリスト」の人たちは引っ越しなんて楽しんで良いんだろうなと思いつつ、片付けに奔走(笑)皆様のお手元にねもかな通信6月号が届く頃にはさすがに一段落ついているはず？



### 私のオススメの一冊



平尾 和重

「からだの力が目覚める食べ方 究極の健康栄養学 5つの法則」を読んで



少し前に店頭で見かけて興味をわいて買っていた本を久しぶりに読んでみました。たしか、その時は体調的にすぐれず、解決策につながるようなキーワードのものに敏感に反応していた頃だったと思います。幸いその当時の不調はすぐに改善してこの本の存在をすっかり忘れておりました。そして数年後、またもや元気な体を取り戻そうと思いつき、書棚に眠っていた本書の存在を思い出したという次第です。

久しぶりに読んでみるとそういえばこういう内容だったなあと思いつながらも、現在の食生活でこの本の通りにやっていることがほとんど無いことにビックリ！

逆にやってはいけないことばかりやっているような感じです。

本の内容が全て正しいかどうかはわかりません。以前は自分でこれはいいなと感じたものをいくつか実践してみたような記憶がかすかにあります。以前の体調不良がその実践によって改善したのかどうかはさっぱり覚えてはいないのですが、久々に読む本書の内容は新鮮で、再度いくつか実践していきたいと考えております。

こういうタイプの本はいろいろと出版されておりますが、この本の筆者のおすすめする「健康でいられる食べ方」とは「肉食をさける」「フルーツを朝食べる」など大きく5つの法則に分けられております。人によっては法則が受け入れられるものとそうでないものがあると思いますし、テレビの健康番組で取り上げられているものもあります。健康を気にされ始めた方が1つの知識として、頭の中に入れておき、納得できる自分なりの健康法を見つけていくのにはこのような本はとても参考になると思います。